



初めての地方勤務が始まり、早2か月を超えました。「担当国の課題は何か」から思考するのと違い、地方（関西）に途上国にも役にたつものはないか、しかもそれをどちらかと言えば自ら探すのではなく、相談に来る自治体、教育機関、NGO及び民間企業を途上国に橋渡しする役割を担っているのが、正直なところ勝手に違い、今も落ち着かず、腰が据わらない状況です。この状況の下割り切って書いたのがこの挨拶文です。よろしければご笑覧下さい。

<http://www.jica.go.jp/kansai/office/greeting.html>

2015年7月1日 関西国際センター所長 大西 靖典

センター	掲載記事
◆札幌	酪農学園大学でドローンの演習を実施
◆帯広	とかち製菓がマレーシアの会社と“ハラル大福”の委託製造契約を締結
◆筑波	国際緊急援助隊への熱き思い
◆東京	荒川区教育委員会と「国際協力出前講座」にかかる覚書を締結
◆横浜	「つくる、たべる、わかちあうー地球を支える“食と”農業ってスゴイ！？展ー」開催中
◆中部	メディアも注目！JICAだからできる「民族衣装クールビズ」今年も実施中！
◆関西	アフリカを知るセミナー：多角的に見る東部アフリカを開催
◆中国	国際緊急援助隊の医療チーム研修を実施
◆九州	メキシコの新聞に掲載！「メカトロニクス・ロボット実践技術」研修
◆沖縄	JICAボランティア派遣500名達成
◆東北	5/23 「ポジティブチェンジ-バングラデシュの農村女性-」を開催
◆北陸	民間企業の海外展開活動を促進ラオス視察団
◆四国	「普及・実証事業」実施中の株式会社イナダがフィリピンから研修員を受入
◆二本松	坐禅の訓練
◆駒ヶ根	「幸せの国・ブータンとしあわせ信州～押切もえと語る青年海外協力隊～」開催
◆地球ひろば	『プノンペンの奇跡 世界を驚かせたカンボジアの水道改革』出版記念セミナー
国内事業部よりお知らせ	<市民参加事業> ◆草の根技術協力事業の審査 ◆草の根技術協力事業の募集実施 ◆世界の人びとのためのJICA基金活用事業 <中小企業海外展開事業> ◆2014年度第2回中小企業連携促進基礎調査採択説明会開催
青年海外協力隊発足 50周年～事務局より～	協力隊派遣10周年を迎えたベナン、ガボンの2か国で記念式典が行われました。



◆札幌 酪農学園大学でドローンの演習を実施



6/12、酪農学園大学キャンパスで「森林リモートセンシング」研修の一環として、ドローンの飛行演習を実施しました。研修員はドローンの速さや安定感に驚きつつも、ドローンの技術は地図が整備されていない開発途上国などでも実用的であり「さまざまな分野で活用できる」と、自身の今後の活動について考える機会にもなりました。

JICAHP: <http://www.iica.go.jp/sapporo/topics/2015/ku57pg00000e9m5.html>

★札幌のことをもっと知りたい方は
<http://www.iica.go.jp/sapporo/index.html>

◆帯広 とかち製菓がマレーシアの会社と“ハラル大福”の委託製造契約を締結



5/26、マレーシアのゲタ州で、「とかち製菓(帯広市)」と「アンバン・ドロンガン社(マレーシア)」はハラル認証を受けた大福委託製造の覚書を締結しました。帯広市提案の草の根事業の参加を通じて、地元企業が海外展開への一歩踏み出したことは他の企業の励みにもなります。

JICAHP: http://www.iica.go.jp/obihiro/topics/2015/20150611_01.html

★帯広のことをもっと知りたい方は
<http://www.iica.go.jp/obihiro/index.html>

◆筑波 国際緊急援助隊への熱き思い



川嶋さんは、ミャンマー赴任中に巨大サイクロンに直面。空港で国際緊急援助隊の出迎えに行き、彼らが現地に降り立った時、全身に鳥肌が立ち、日本に戻ったら国際緊急援助隊に入ろうと決意。2011年、国際緊急援助隊の訓練を受けて以降、今回のネパール大地震の派遣で4回目の派遣となった。現地の厳しい環境の中、活動の源は子どもたちの笑顔だと語り、今後の活動に意欲を見せていた。

JICAHP: http://www.iica.go.jp/tsukuba/story/story_150605.html

★筑波のことをもっと知りたい方は
<http://www.iica.go.jp/tsukuba/index.html>

◆東京 荒川区教育委員会と「国際協力出前講座」にかかる覚書を締結



10年目を迎えた、荒川区教育委員会と国際理解教育プログラム「夢や希望を語り合う・ようこそ青年海外協力隊」実施に係る覚書を今年度も締結。高梨教育委員長から「この取り組みを他の教育委員会にも伝えるとともに、東京都教育委員会が取り組む2020年オリンピック・パラリンピック教育において、JICAとの協力が必要であることを働きかけていく。」と力強い言葉をいただきました。

JICAHP: <http://www.iica.go.jp/tokyo/topics/2015/ku57pg00000e9t9j.html>

★東京のことをもっと知りたい方は
<http://www.iica.go.jp/tokyo/index.html>

◆横浜 「つくる、たべる、わかちあうー地球を支える“食と”農業ってスゴイ!?展ー」開催中



現在、JICA横浜では「つくる、たべる、わかちあうー地球を支える“食と”農業ってスゴイ!?展ー」を開催中。食べ物を通じた文化の多様性を伝えます。また、世界の食糧問題、途上国がかかえる農業の課題等、様々な課題解決にむけたJICAの取り組みを紹介いたします。何ができるのか。何が必要なのか。考えるきっかけにしてください。(～9/27まで)

JICAHP: <http://www.iica.go.jp/yokohama/event/2015/ku57pg00000e6bgo.html>

★横浜のことをもっと知りたい方は
<http://www.iica.go.jp/yokohama/index.html>

◆中部 メディアも注目！JICAだからできる「民族衣装クールビズ」今年も実施中！



暑さ対策の知恵が詰まった開発途上国の民族衣装をスタッフ自ら着用する「民族衣装クールビズ」。6年目を迎える今年は、毎週火曜日に実施しています。この取り組みは、毎年来館者の関心を引き、館内のコミュニケーションを促進する一助となっています。メディアにも取り上げられており、今年度は地上波夕方の情報番組でも放映いただきました。現在、フェイスブックに民族衣装の紹介をアップ中。

JFACEBOOK: https://www.facebook.com/JICAchubu_Nagovachikyuhiroba#1/JICAchubu_Nagovachikyuhiroba/photos/a.160716404129655.1073741828.159446227590006/361815877353039/?type=1&theater

★中部のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/chubu/index.html>

◆関西 アフリカを知るセミナー:多角的に見る東部アフリカを開催



7/8、大阪商工会議所で「アフリカを知るセミナー:多角的に見る東部アフリカ」を開催します。今回は東アフリカをテーマに、前JICAタンザニア事務所長で現JICA関西所長の西所長が東アフリカの今を講演します。また、「ABEイニシアティブ」で来日中のアフリカ人留学生を招き、東アフリカの現地事情やビジネスチャンス等を紹介頂きます。

JICAHP: http://www.jica.go.jp/kansai/event/2015/150609_02.html

★関西のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/kansai/index.html>

◆中国 国際緊急援助隊の医療チーム研修を実施



6/26～28の2日間、海外での大災害時に派遣される国際協力援助隊医療チームの研修を実施しました。診療・宿泊・撤収の一連の活動を疑似体験しました。東広島市消防局職員、海上保安大学学生にも、模擬患者として参加いただきました。地元の協力を得て行う研修は全国でも初めて。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/chugoku/press/ku57pq00000dzv2s-att/ku57pq00000e91vd.pdf>

★中国のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/chugoku/index.html>

◆九州 メキシコの新聞に掲載！「メカトロニクス・ロボット実践技術」研修



1月～4月まで「メカトロニクス・ロボット実践技術」研修に参加したメキシコ国立職業技術専門学校からの研修員ホアンさんが、帰国後「日本での研修」について取材を受け、地元の新聞に掲載されました。ホアンさんから、メッセージとともに新聞記事が送られてきました！「研修のまとめで、日本で学んだことを自国で活かすため作成した実施行動計画をしっかりと実行していきたい。」とのこと。

JICAHP: <https://www.facebook.com/iicakyushu/posts/897833336940906>

★九州のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/kyushu/index.html>

◆沖縄 JICAボランティア派遣500名達成



沖縄から初めてボランティアが派遣された1968年。今年2015年、沖縄からのボランティア派遣は500名を達成しました。また、沖縄教育委員会とJICA沖縄のボリビア・ラオス現職教育特別派遣合意後、最初の派遣となる2名が6月末に出発。「現地の教員と共に授業の工夫改善、指導力向上に努めたい」と抱負を語りました。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/okinawa/press/ku57pq00000dzvym-att/ku57pq00000e91ig.pdf>

★沖縄のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/okinawa/index.html>

◆東北 5/23 「ポジティブチェンジ-バングラデシュの農村女性-」を開催



あおり地球市民講座、「ポジティブチェンジ-バングラデシュの農村女性-」を開催。講師は教師海外研修でバングラデシュに派遣された張間先生。まずはある物・ない物の視点からバングラデシュを紹介。次にバングラデシュの農村女性のポジティブチェンジに力を注いだノーベル平和賞ムハンマド・ユヌス博士の話を通じて、自身もポジティブチェンジする発想の転換方法を学びました。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/tohoku/topics/2015/150528.html>

★東北のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/tohoku/index.html>

◆北陸 民間企業の海外展開活動を促進ラオス視察団



6/1～6、海外展開に関心のある北陸3件の民間企業、団体、銀行からなる視察団をラオスに派遣しました。首都ビエンチャンの日系企業の訪問、JICAボランティアが活動している病院の視察、ODAによって建設された「日本橋」の視察等を通して、ラオスの課題について学びました。

Facebook <https://www.facebook.com/media/set/?set=a.484800861672400.1073741931.140950966057393&type=3>

★北陸のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/hokuriku/index.html>

◆四国 「普及・実証事業」実施中の株式会社イナダがフィリピンから研修員を受入



フィリピンで「可搬型オールインワンタイプ浄水装置普及・実証事業」を実施中の株式会社イナダ(香川県)は、4月8～21日の間、フィリピンから研修員を受入。研修員は導入予定の浄水装置「アクアキューブ」の装置構造や操作方法を学びました。研修期間中には、同機材が導入されている徳島県の浄水センターや高松市御殿浄水場の視察もおこない日本の上水道施設の知識を深めました。

JICAHP: <http://www.jica.go.jp/shikoku/topics/2015/0615.html>

★四国のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/shikoku/index.html>

◆二本松 坐禅の訓練



ボランティア派遣前訓練62日目、二本松市龍泉寺の武田住職を迎え座禅の訓練を受けました。姿勢や呼吸の整え方、心を整える「調心」等、丁寧に教えていただきました。終了式は間もなく、自分を見つめ直す大切な時間になりました。

FACEBOOK: <https://www.facebook.com/jicantc/posts/936365263087611>

★二本松のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/nihonmatsu/index.html>

◆駒ヶ根 「幸せの国・ブータンとあわせ信州～押切もえと語る青年海外協力隊～」開催



7/11、飯島町文化会館で青年海外協力隊50周年企画「幸せの国・ブータンとあわせ信州～押切もえと語る青年海外協力隊～」開催します。「なんとかなきゃ！プロジェクト」でブータンを訪れた押切もえさんをはじめ、長野県県民文化部長、二本松訓練所所長、元青年海外協力隊隊員が「ブータン、信州、青年海外協力隊」を語ります。

FACEBOOK: <http://www.jica.go.jp/komagane/event/2015/ku57pq0000e6gzl.html>

★駒ヶ根のことをもっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/komagane/index.html>



JICA研究所では「プロジェクト・ヒストリー」をシリーズとして刊行しています。この度刊行した第13弾「プノンペンの奇跡 世界を驚かせたカンボジアの水道改革」を記念し、7/23にセミナーを開催します。本事業に参加した北九州市の専門家を迎え「プノンペンの奇跡」を実現したカンボジアのリーダーシップと、日本の支援についてお伝えします。

JICAHP: http://www.jica.go.jp/hiroba/event/2015/150723_01.html

★地球ひろばのこともっと知りたい方は
<http://www.jica.go.jp/hiroba/index.html>

国内事業部よりお知らせ

<市民参加事業>

◆草の根技術協力事業の審査

2015年4月8日に応募を締め切った平成27年度補正予算地域活性化特別枠は、審査の結果、66件の応募中31件を採択としました。

◆草の根技術協力事業の募集実施

国際協力の裾野拡大を目指すべく草の根技術協力の制度を大幅に見直しました！！

2015年度第1回 新・パートナー型募集の締切：2015年7月6日

2015年度 新・支援型募集の締切（今年度に限り1回のみ募集）：2015年11月2日

ホームページで募集要項を公開中→<http://www.jica.go.jp/partner/kusanone/form.html>

★現在、新・草の根技術協力事業制度見直しに係る全国での説明会開催中！

◆世界の人びとのためのJICA基金活用事業

「世界の人びとのためのJICA基金」では、ミレニアム開発目標（MDGs）の達成に向け、本基金を活用した開発途上国・地域の人びとを支援する活動提案を募集します！

募集期間：2015年6月22日（月）～2015年8月31日（月）

詳しくはこちらから → <http://www.jica.go.jp/partner/private/kifu/09.html>

<中小企業海外展開事業>

◆2014年度第2回中小企業連携促進基礎調査採択説明会開催

2014年度第2回中小企業連携促進基礎調査採択企業5社に向けての説明会が6月16日（火）に開催されました。今回の公示でのプロポーザル受領件数は32件、提案法人数は延べ55法人でした。事業提案のあった国は34か国で、上位3か国はインドネシア、タイ、フィリピンでした。また分野別では、農業・農村開発分野の応募が多数あり、7割以上の提案企業が首都圏以外からの応募でした。



青年海外協力隊発足50周年 ～事務局よりお知らせ～

西アフリカでは協力隊派遣10周年を迎えたベナン、ガボンの2ヵ国で記念式典が行われました。それぞれの国にとって大きな節目、また青年海外協力隊の存在を印象付ける一日となりました。

【ベナン】2005年の青年海外協力隊の派遣を機にJICAの事業が開始されたベナンでは、6月25日に記念式典が開催され、外川ベナン支所長、塚原駐ベナン日本国大使、ベナン外務大臣から謝辞、祝辞が述べられました。



ガボンのボランティアと来賓の皆様

【ガボン】

6月26日に行われた記念式典には約100名が出席し、山浦ガボン支所長、隊員代表、船津駐ガボン臨時代理大使、ガボン外務省事務次官補のスピーチに加え、全隊員の活動紹介と来場者による餅つきが披露されました。

式典の様子はYouTube（仏語）でもご覧いただけます。

青年海外協力隊員インタビュー（6月26日放送）<https://www.youtube.com/watch?v=c9-WjheZw18>

式典の様子はYouTube（英語）でもご覧いただけます。
式典の様子はYouTube（英語）でもご覧いただけます。
式典の様子はYouTube（英語）でもご覧いただけます。



ベナンでの式典の様子

【青年海外協力隊50周年・特設ウェブサイト】 <http://www.jica.go.jp/volunteer/50th/>

【写真・メッセージ投稿コンテンツ】
「私のとっておきの1枚！JICAボランティア」 <https://50th-jocv.jica.go.jp/>

（各都道府県での50周年関連イベントの告知コーナー等あり。）

発刊責任者：国内事業部長
編集：国内事業部広報班（計画課）
tatpl@jica.go.jp

